

# 2025 プロ野球12球団選手名鑑

福岡ソフトバンク  
ホークス

北海道日本ハム  
ファイターズ

千葉ロッテ  
マリーンズ

東北楽天  
ゴールデンイーグルス

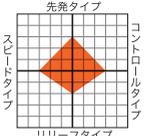
オリックス  
バファローズ

埼玉西武  
ライオンズ



**15 美馬 学**  
投手  
ミマ・マナブ  
39歳15年目/10・2位  
藤代高(甲)→中央大→東京ガス→楽天

右投左打  
169cm75kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

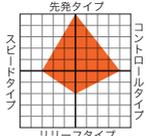
●**昨年の成績**  
3試合0勝2敗0セーブ  
投球回13 1/3 防御率7.43  
活躍予想 竹↓

★W/巧技術の先発右腕。昨季は自己最少の3登板で、プロ入り後初めて未勝利に終わった。2軍戦では13登板で2勝6敗、防御率3.09。★G/140キロ前後の速球が軸。スライダー、カットボール、フォーク、シュートなど多彩な球種を投げ分け。縦横・奥行きを使った投球術は、バテランらしい熟練の味を感じさせる。★A/15年目の今季は進退を懸けた年になるかもしれない。1回、1回のマウンドを大切に。



**14 小島 和哉**  
投手  
オジマ・カズヤ  
29歳7年目/18・3位  
浦和学院高(甲)→早稲田大

左投左打  
177cm85kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

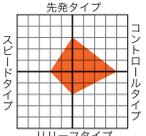
●**昨年の成績**  
25試合12勝10敗0セーブ  
投球回163 1/3 防御率3.58  
活躍予想 松→

★W/マリーンズ投手陣の柱。昨季はキャリアハイの12勝、163回1/3を記録。3年ぶりの完封勝利も挙げた。★G/140キロ中盤の速球が軸。横滑りするスライダーと低めに制球されるフォークの質も高い。相手打者を自分の間やテンポに引き込めるのも強みだ。★A/敵地での巨人戦で2回11失点を喫するなど、昨季交流戦は3試合14イニングで18自責点の大乱闘。勝手が違う部分があるとしても要改善だ。



**18 二木 康太**  
投手  
フタキ・コウタ  
30歳12年目/13・6位  
鹿児島情報高

右投右打  
190cm85kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

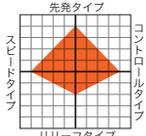
●**昨年の成績**  
(2軍)19試合4勝2敗0セーブ  
投球回49 2/3 防御率3.62  
活躍予想 梅↑

★W/復活を目指す中堅投手。ここ2年は1軍での登板なしも、通算130登板で41勝という実績の持ち主。今年こそは第一線で存在感を示したい。★G/余計な四死球を出さない、高い制球力が持ち味。速球を微妙に動かし、縦の変化で打者のタイミングをずらして引っ掛けさせる。★A/ストライクゾーンからボールゾーンへ逃げっていく球を磨き、空振りを奪えるようになれば、ケガにも気をつけよう。



**16 種市 篤暉**  
投手  
タネイチ・アツキ  
27歳9年目/16・6位  
八戸工大一高

右投右打  
183cm88kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

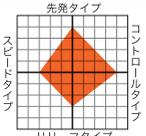
●**昨年の成績**  
23試合7勝8敗0セーブ  
投球回147 1/3 防御率3.05  
活躍予想 竹↑

★W/パワーピッチを展開する先発右腕。昨季は前年を下回る7勝に留まるも、自身初の規定投球回到達と4年ぶりの完封勝利。内容の濃いシーズンを送った。★G/150キロ前後の速球とフォーク、スライダーの3球種で投球のほとんどを構成。三振奪取能力が高く、昨季は奪三振率9.02。★A/本拠地、ZOZOマリンでの防御率が3.88。ビジターの2.48に比べてが悪い。ホームの大声援を受けて試合を見せよう。



**21 石川 柁太**  
投手  
イシカワ・ショウタ  
34歳12年目/13・育成1位  
総合工科大→創価大→ソフトバンク

右投右打  
185cm88kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

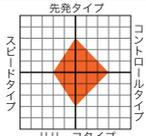
●**昨年の成績**  
(ソフトバンク)15試合7勝2敗0セーブ  
投球回63 1/3 防御率2.56  
活躍予想 竹↑

★W/新天地でフル回転を期す先発右腕。昨季は登板機会に恵まれない時期もあった中、9月は4勝0敗と躍動。オアシソフトバンクからFAで移籍した。★G/ZOZOマリンでは通算7勝1敗、防御率2.47と抜群の相性。自慢のパワーカーブがマリンの強風に煽られ、どんな変化を見せるか。★A/右打者を被打率.180と封じた一方、左打者は.260とやや苦手に。左の強打者が多い古巣との対戦で真価が問われる。



**19 唐川 侑己**  
投手  
カラカワ・ユウキ  
36歳18年目/07・高1巡目  
成田高(甲)

右投右打  
181cm90kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

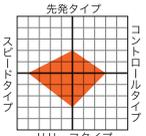
●**昨年の成績**  
8試合3勝2敗0セーブ  
投球回38 防御率2.37  
活躍予想 竹→

★W/地元出身の右腕。昨季は8登板のうち6試合に先発。2年ぶりの勝利を含む3勝を後半戦に挙げた。★G/打者の手元で変化するカットボールが投球の7割近くを占める。チェンジアップとカーブで緩急をつけ、制球も安定している。昨季は31奪三振で3四球。少ない数字ながら、K/BB(※)は驚異の10.33をマーク。★A/今年7月で36歳、18年目を迎える。コンディションに留意して登板を重ねよう。



**28 菊地 吏玖**  
投手  
キクチ・リク  
25歳3年目/22・1位  
札幌大谷高→専修大

右投左打  
183cm93kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

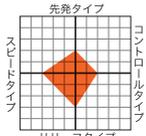
●**昨年の成績**  
20試合1勝0敗1セーブ  
投球回24 防御率2.25  
活躍予想 梅↑

★W/ブレイクの兆しを感じる若手右腕。2年目の昨季は8月以降に1軍のブルペン陣に定着し、20試合に登板。プロ初勝利、初ホールド、初セーブを挙げ、「初物づくし」の1年だった。★G/奪三振率が10.13。特にフォークの精度が高く、奪空振率が約29%。被打率は0割6分だった。★A/真つすぐは最速152キロも、昨季の被本塁打3本はすべて真つすぐで献上した。力でもじり徐々に球質を目指す。



**24 東妻 勇輔**  
投手  
アヅマ・ユウスケ  
29歳7年目/18・2位  
智辯和歌山高(甲)→日本体育大

右投右打  
172cm80kg



先発タイプ  
スピードタイプ  
コントロールタイプ  
リリーフタイプ

●**昨年の成績**  
6試合0勝1敗0セーブ  
投球回7 1/3 防御率11.05  
活躍予想 梅↑

★W/豪快に投げるリリーフ投手。昨季は6月と8月に昇格も、6試合で防御率11.05と打ち込まれた。2軍戦ではチーム最多の32試合に投げ1勝2敗、防御率2.73。★G/横滑り系のスライダーとツーシームが投球の軸。スライダーは空振りとファウルを誘い、カウントを整える。走者の有無に関わらずウィック投法を活用。打者のタイミングを外しにかかる。★A/球種とフォームの緩急を徹底し、1軍に喰らいつこう。

※K/BB…奪三振と四球の比率で、投手の制球力を示す指標のひとつ。数値が高いほど優秀とされ、2024年の1軍17球団規定投球回到達投手では日本ハム・加藤貴之の6.06がトップ。